



令和5年3月発行

連合代表者会議を開催しました

東住吉区廃棄物減量等推進員連合代表者会議を、令和5年3月7日(火)に大阪市立早川福祉会館において開催しました。

会議の冒頭、上田区代表より「本日の会議で、令和5年度の活動推進、ごみ減量に向けて、大きく検討をいただきます。国においては『ウィズ コロナ』(新型コロナウイルスとの併存)に向け検討が進められています。推進員活動についてもコロナ前のレベルに復活させ、ごみ減量・リサイクルを推進し、地域から環境問題の解決に向け寄与していきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。」とあいさつをいただきました。

【上田区代表】



会議では、上田区代表のあいさつにもありましたように、令和5年度はごみゼロリーダー活動をより活性化していくこと、ごみ減量・リサイクルをいっそう推進していくことを確認し、研修会や実地研修(リサイクル施設見学)の実施、活動の共有化や活性化に向けた『ごみゼロリーダーニュース』の発行、大阪城ごみ減量フェスティバル(ガレージセール イン OSAKA TOWN)の運営従事、天王寺区リサイクルフェスタ(ガレージセール)の開催などの取組を行っ

ていくことが確認されました。今回の代表者会議の確認をふまえ、新年度に改めて年間の活動計画を検討いただきます。ごみゼロリーダーのみなさんの積極的なご協力をよろしくお願いいたします。また、当局事業への疑問や地域における活動での課題などについても活発に質疑、意見交換が行われ、事業に対する理解を深めていただくとともに、地域における活動のご苦労等も共有されました。



【会議の様子】

(裏面もご覧ください)

4月から

「資源ごみ」と「容器包装プラスチック」の収集を 民間に委託します

民間活力の導入を推進しより一層の経費削減を図るため、令和5年4月から東住吉区の「資源ごみ」収集と「容器包装プラスチック」収集を民間に委託します。

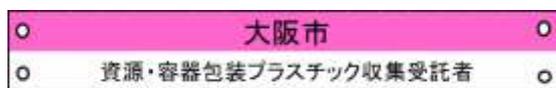
「資源ごみ」「容器包装プラスチック」いずれも、分け方、出し方や、収集曜日、収集時間帯は変わりません。また、民間委託後も、お問い合わせは中部環境事業センターが承ります。万が一、収集忘れなどありましたら、速やかに対応いたしますので中部環境事業センターへお電話でお問い合わせください。

収集業務委託業者は、大阪市の受託事業者であることが分かるよう、収集車両には「大阪市資源・容器包装プラスチック収集受託車両」と表示し、収集作業員は「大阪市資源・容器包装プラスチック収集受託者」の腕章をつけて作業に従事します。

収集車両の表示イメージ



腕章のデザイン



※ 収集する車両は受託事業者保有の車両のため、実際の色や形とは異なります。

お知らせ

広報紙3月号・大阪市ホームページでお知らせしています

環境事業センターの開庁時間が変わります

4月から

2025(令和7)年の大阪万博の開催に向け“国際観光都市”をめざす中で、重要課題であります“まちの美観”の観点から、令和3年7月よりごみの収集作業開始時間を「9時」から「8時30分」に30分繰り上げ、普通ごみの午前収集地域を拡大いたしました。

一方、環境事業センターの開庁時間は従前のまま「8時30分」としておりますため、開庁時間と収集作業開始時間が同時となり、お問い合わせ等の対応に不都合が生じておりました。そのため、令和5年4月1日(土)から、環境事業センターの開庁時間を変更いたします。

開庁時間の変更に伴う、収集頻度や収集曜日、収集時間の変更はありませんが、一部地域において、作業計画上、令和5年4月の収集から収集曜日または収集時間帯を変更させていただきます。その地域につきましては、個別にご案内させていただきます。

変更前	変更後
8時30分～17時	8時～16時30分

《編集・発行》

大阪市環境局 中部環境事業センター

大阪市東住吉区杭全1-6-28

TEL:06-6714-6411 FAX:06-6714-7787

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

